

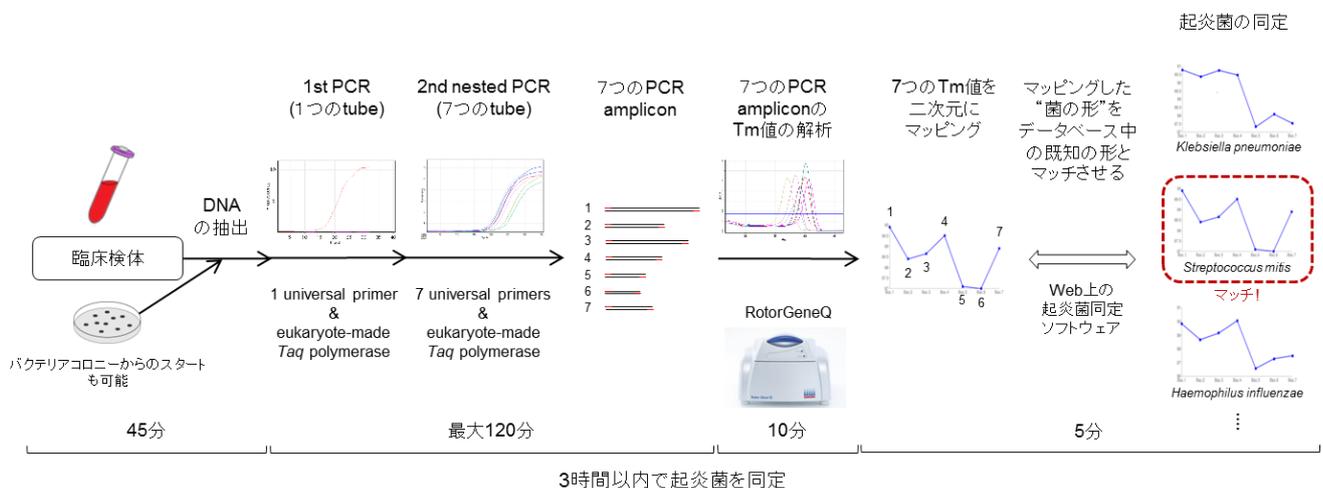
検査部からのお知らせ

第2号

(平成26年1月20日発行)

敗血症起炎菌迅速同定検査の試験運用開始について

検査部では、敗血症起炎菌の迅速同定法 (Tm mapping 法: 国際特許 EP1997886) を独自開発しました。本検査法では**採血後3時間以内に起炎菌同定を可能**とし、世界でも最速の同定システムとなっています。起炎菌を素早く同定できるため、結果を直ぐに抗菌薬の選択や治療のモニタリングに生かせることが本検査のメリットとなります。本試験運用への積極的な参加を御検討頂きます様、お願い致します。



Tm mapping 法の学内試験運用について

公示：検査部レター、学内掲示板（ガルーン）

事前説明会：以下の2回開催

- ① 1月22日（水）17時30分～18時 臨床講義室2
- ② 1月24日（金）17時30分～18時 臨床講義室1

試験運用期間：1月27日（月）～3月27日（金）の9週間

検体採取方法：敗血症疑いで血液培養検査を行う患者様より別途、全血4ml（EDTA採血管2ml×2本）を迅速同定用に提出。検体提出に伴い、本人 or ご家族の同意書を必要とします（後日でも可）。

検査費用：無料（血液培養検査は通常通り有料）

結果の報告：参考情報として、検体提出翌日に起炎菌同定結果を報告します。

但し、臨床上、急を要する場合の迅速診断依頼では即日報告とします（土、日、祝日を除く）。

ご質問など：検査部遺伝子・先進医療支援部門 仁井見まで

Tel: 076-434-7759（内線7759）, e-mail: hiniimi@med.u-toyama.ac.jp

外注検査について

1. 平成 25 年 12 月 2 日（月）受付分より、単純ヘルペス IgM 抗体の測定試薬が改良試薬へ変更となりました。これに伴う基準値等の変更はございません。また、平成 25 年 12 月 6 日（金）受付分より、抗デスモグレイン 1 抗体、および抗 BP180NC16a 抗体（共に SRL 社委託分）について測定方法変更に伴い、基準値、単位等が変更となりました。詳細は、サイボウズをご参照くださるようお願い致します。
2. 平成 26 年 1 月 7 日（火）受付分より、測定試薬変更に伴いテストステロンの基準範囲が変更となりました。また併せて、一時、受託を中止していましたが ADH・AVP（バゾプレシン）の検査を再開いたしました。詳細は、サイボウズをご参照くださるようお願い致します。
3. 平成 26 年 3 月 31 日（月）を最終受付日として、トキソプラズマ抗体《PHA》の検査受託（MBC 社）が中止になります。これは、測定試薬の販売中止に伴うものです。

詳しいお問い合わせは検査部外注受付（内線 7740）までお問い合わせ下さい。

生理機能検査について

呼吸機能検査・ABR・ABI の検査結果は、電子カルテにスキャンして載せています。電子カルテ上の「カルテ記録」に検査翌日までには掲載しています。

画面の小さな画像をダブルクリックすると大きくなります。画面右上の画面印刷をクリックすることで、等倍のままでも読み取れる印刷ができます。

詳しいお問い合わせは検査部心電図室（内線 7748）までお問い合わせ下さい。

発行人 北島 勲
部 署 富山大学附属病院検査部